

レジン

ケーブル接続部の防湿、機械的補強の他、使用場所、作業性等を考慮した次のようなレジンがあります。

型番	形状	性状	主成分	比重	色調	硬度
No. 4	Aサイズ(90g) Bサイズ(209g) Cサイズ(418g)	熱硬化性 二液混合形	エポキシ樹脂	1.11	黒色	D88
No. 12	Bサイズ(209g) Cサイズ(422g)	熱硬化性 二液混合形	エポキシ樹脂	1.13	緑色	D86
No. 9407	Bサイズ(209g) Cサイズ(420g) Dサイズ(675g)	熱硬化性 二液混合形	ポリウレタン樹脂	1.07	暗緑色	D42
No. 4441J	Bサイズ(180g) Cサイズ(350g) Dサイズ(600g)	熱硬化性 二液混合形	ポリウレタン樹脂	0.92	琥珀色半透明	-
	1.5kg缶 3.0kg缶					
No. 8882	Aサイズ(90ml) Cサイズ(385ml) Dサイズ(659ml) 1.5kgサイズ 3kg缶(3123ml) 5kg缶(5203ml) 8kg缶(8333ml)	熱硬化性 二液混合形	ポリブタジエン樹脂	0.9	琥珀色半透明	-
No.7771J	Cサイズ(400ml) 0.92L(920ml)	熱硬化性 二液混合形	シリコーン樹脂	0.97	透明	粘度(mPa・s) 1000

■ レジンNo. 4

本品はエポキシ樹脂系で、硬化剤を添加することにより、常温で硬化します。

電力、信号ケーブル等のビニルシースケーブルの絶縁防湿処理剤として注入工法、圧入工法に使用します。主剤と硬化剤は、別々に同一包装紙にパックしてありますので混合が容易です。



レジンNo.4

■ レジンNo. 12

本品はエポキシ樹脂系で硬化剤を添加することにより常温で硬化します。硬化時間はNこと0.4より遅く主にポリエチレンシース信号ケーブルの圧入工法に使用します

主剤と硬化剤はレジンNo. 4と同一包装方法です。



レジンNo.12

■ レジン No. 9407

本品は、ポリウレタン系樹脂で硬化剤を添加することにより常温で硬化します。主剤、硬化剤ともに粘度が低いので混合注入作業が容易で外気温にかかわらず低温で硬化します。硬化後は解体できませんが可撓性にも富み主に、通信ケーブルの接続部、可撓接続部に使用します。



■ レジン No.4441J

本品は、ポリウレタン系樹脂で、硬化剤を添加することにより硬化します。硬化後も柔らかい粘着性ゼリー状態を保つレジンです。硬化後、手で力を加えると簡単に引き剥がすことができる解体可能なレジンです。

回線変更の多いケーブルの接続部や端子板、防水、防食、絶縁が必要とされる装置の充填用等に使用します。

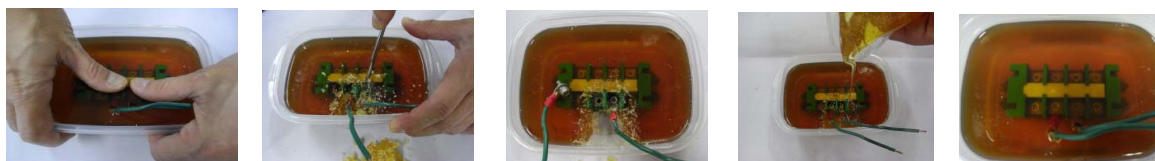


レジンNo.4441J

■ レジン No.8882

本品は、レジン No.4441Jを一層解体し易くしたポリブタジエン系樹脂で、硬化材を添加することにより硬化する。硬化後も柔らかい粘着性ゼリー状態を保つレジンです。充填・硬化すると、優れた防水、防食、絶縁硬化を発揮する。

手で簡単に解体でき、レジン除去部に再度レジンの充填をすると、再び接着され、前と同じ状態になります。



解体前

端子部レジン除去

レジン除去完了

再充填

一体化

■ レジン No.7771J

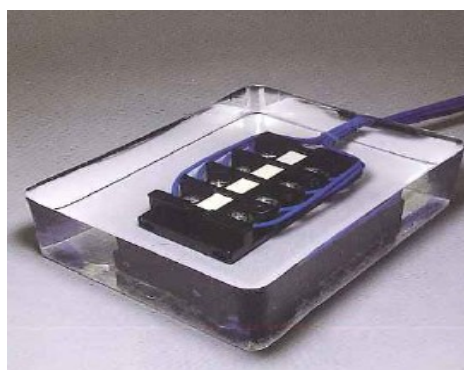
本品は、難燃性、耐候性、各種部材との適合性を備えた解体可能型のシリコンレジンです。

シリコン樹脂がケーブルの細部に入り込み、防水性を発揮します。

難燃性を有します(UL94 HB相当)。

パテなど幅広い部材に良好な適合性を持ちます。

必要な時には、レジンを解体できます。



レジンNo.7771J